

令和4年度障がい者総合支援協議会 専門部会報告

【相談支援部会】

年 月 日	協議事項
R4. 4. 28	令和4年度の相談支援部会について(年間計画) ・研修や勉強会の内容
R4. 5. 26	勉強会「主任相談支援専門員研修」の報告
R4. 6. 23	研修会「地域をつくる相談支援専門員～ストレングスマodelに基づく相談支援の実践～」 県圏域アドバイザー派遣
R4. 7. 28	射水市障害者総合支援協議会と相談支援部会について 地域生活支援拠点等整備について 各専門部会からの報告
R4. 8. 25	事例検討「一人暮らしになってから生活リズム、生活環境が整わないNさんについて」 県圏域アドバイザー派遣
R4. 9. 22	事例検討「ずっと引きこもっていた方が、重い腰を上げるためには、どのような関わりが有効か」 県圏域アドバイザー派遣
R4. 10. 27	研修会:障がい者の防災について 「備災をどのようにしていますかー当事者とも取り組む備災とはー」
R4. 11. 24	事例検討「学校に行きたい、いっぱい遊びたいAちゃんについて」
R4. 12. 22	今年度の事例提供について ・各事例提供者からその後の報告 ・事例検討での成果、気づきについて各事例提供者からの意見 ・各事例から見えた地域課題についてグループワーク
R5. 1. 26	各事業所、地域活動支援センターから事前提出された課題の整理 グループワーク実施、各グループの意見を集約
R5. 2. 24	地域課題を分類・整理し、今後の取組を考える 課題解決するための実施計画書づくり(グループワーク)
R5. 3. 23	令和4年度の相談支援部会について ・振り返りと次年度の部会に対する要望、意見交換 各専門部会からの報告

◎活動報告

・令和4年度は県の圏域アドバイザー派遣事業を利用し、魚津市社協の柿本氏よりストレングスマodel及びGSVの講義を受けた。さらに、ストレングスマodelを用いた初回と2回目の事例検討、2月の地域課題についてのグループワークでもアドバイザーとして出席いただいた。

・事例検討は3回行っている。3回ともストレングスマodelに基づき、グループワークで検討を行った。事例検討で出た地域課題と相談支援専門員の困りごと12月と1月のグループワークで検討を行った。さらに2月は、事業所の周知についての方法と相談支援専門員のモチベーションの向上の取り組みについて、まずは、自分たちですぐに取り組める地域課題の解決を図るという視点での検討をグループワークで行っている。

・勉強会では、昨年度の主任相談支援専門員研修修了者より研修の概要を報告していただいた。

・研修会では圏域アドバイザー派遣事業で「ストレングスマodelに基づく相談支援の実践」、県精神保健福祉士会より講師を招聘して「障がい者の防災について」を学んだ。防災については各地の災害支援にあたった講師より、被災者支援や災害時にはどのようなことが必要になるかなど、実際に災害支援に赴いた経験に基づいた内容の講義だった。

◎今年度の取組予定

・今年度もストレングスマodelでの事例検討を行い、振り返りと地域課題の抽出も行って行く。事例検討の際には、事例に関連する専門部会の部長にも出席を依頼し、課題の共有を図る。勉強会、研修会も予定している。

・昨年度の定例会の中であがった課題を解決するための、取り組みも行う。いろいろな課題が挙げられたが、自分たちで解決できる課題、すぐに取り組める課題に絞った。「相談支援専門員のモチベーションが保てない」「事業所の周知が足りない」この二つの課題について、ワーキングチームを立ち上げて解決への取り組みを行って行く。

令和4年度 射水市障がい者総合支援協議会 相談支援部会名簿

	機関名	備考
1	高岡厚生センター射水支所	
2	高岡支援学校	
3	こまどり支援学校	
4	高岡障害者就業・生活支援センター	
5	射水市社会福祉協議会	
6	地域活動支援センターつどい	
7	ふらっと	
8	あいネットいみず	
9	特定非営利活動法人 むげん	
10	片口サポートセンターわが家	
11	チャレンジャー	
12	COCORO SUPPORT	
13	輝星	
14	太閤の杜相談支援事業所	
15	相談支援事業所あんど	
16	シビックプライド新湊相談支援事業所	
17	グリーンヒルズ若草病院	
18	太閤山病院	

【子ども部会】

◎第1回

日 時	令和4年7月19日(火)	10:00~12:00
場 所	射水市役所 401会議室	
内 容		
1 開会		
2 部会長挨拶		
3 議題		
(1)講義	射水市幼児ことばの教室巡回訪問について 講師:幼児ことばの教室 主任 中川 志津香 射水市発達フォロー児支援体制について 講師:子ども発達相談室 主査 中村 有紀	
(2)意見交換	乳幼児・児童生徒の発達にかかる関わりと関係機関との連携について	
4 その他		

◎第2回

日 時	令和4年10月14日(木)	10:00~12:00
場 所	射水市役所 305・306会議室	
内 容		
1 開会		
2 部会長挨拶		
3 議題		
(1)講義	射水市内の医療的ケア児等対象事業所について 講師:一般社団法人ストレングス 紙飛行機 川端 浩泰氏 本江 亜耶子氏 「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」における医療的ケア児センターの役割について 講師:富山県医療的ケア児等支援センター 河井 真紀子氏	
(2)意見交換	医療的ケア児等の関わりと関係機関との連携について	
4 その他		

◎第3回

日 時	令和5年2月9日(木)	10:00~12:00
場 所	射水市役所 401会議室、オンライン	
内 容		
1 開会		
2 部会長挨拶		
3 議題		
(1)講義	射水市の放課後児童クラブについて 講師:射水市教育委員会生涯学習・スポーツ課 生涯学習係長 石黒 夏代 片口小学校とねりこ学級 支援員 滑川 明美氏	
(2)意見交換	令和4年度子ども部会のふり返り 令和5年度子ども部会に対する意見要望	
4 その他		

◎活動報告

- ・第1回は射水市の子どもの発達支援への取り組みを聴き、関係機関が意見交換をすることで、その後の連携が進んでいる。
- ・第2回は医療的ケア児に関して、圏域事業と射水市内の事業所の話を聞くことで、現状の理解が深まった。
- ・第3回では、放課後児童クラブにおける障がい児への取り組みについて、放課後等デイサービス事業所からもオンラインでの参加をすることで、共通理解を深めることができた。
- ・今年度、射水市民病院の「こころの外来」が開設され、小児神経・児童精神の視点からの助言が受けられる機会が増えたことや、紙飛行機での児童発達支援事業で低体重児の受け入れが始まったことに、地域社会資源の充実を感じている。

◎次年度の取組予定

- ①市内の医療的ケア児コーディネーター会議を開催し、現状の把握と必要な体制整備の協議を進める。
- ②不登校児への支援について関連団体からの話を聴き居場所支援や障がい児福祉サービスとの連携を図る。
- ③年度末には、「医療的ケア児支援」「不登校児支援」の2つのテーマについて取組内容をまとめ、関係機関へ報告し、情報共有を図る。

令和4年度 射水市障がい者総合支援協議会 子ども部会 名簿

	所属機関	備考
1	高岡児童相談所	
2	高岡厚生センター射水支所	
3	富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」	
4	高岡市きずな子ども発達支援センター	
5	真生会富山病院	
6	一般社団法人Ponteとやま	
7	子どもの権利支援センター「ぱれっと」	
8	射水市民生児童委員協議会	
9	富山県立高岡支援学校	
10	高岡市立こまどり支援学校	
11	射水市大門小学校	
12	射水市立太閤山小学校	
13	あいネットいみず	事務局
14	ふらっと	部会長
15	チャレンジャー	
16	輝星	
17	COCORO SUPPORT	
18	太閤の杜相談支援事業所	
19	NPO法人はあとびあ21	
20	チップスイみず	
21	一般社団法人ストレングス 紙飛行機	第2回講師
22	こどもサポートハウス おむすび	
23	射水市保健センター	第1回講師
24	射水市子育て支援課	
25	射水市教育委員会 学校教育課	
26	射水市教育委員会 生涯学習・スポーツ課	第3回講師
27	射水市社会福祉課	

【就労支援部会】

◎第1回

日 時	令和5年2月10日(金)14時～
場 所	射水市役所会議室401 (オンライン併用のハイブリッド開催)
内 容	
1 開 会	
2 部会長挨拶、出席者自己紹介	
3 議 題	
(1) 令和3年度の就労状況及び活動について	
ア 雇用状況について(ハローワーク高岡、高岡障害者就業・生活支援センター)	
イ 進路状況について(高岡支援学校、高岡高等支援学校)	
ウ 就労活動の報告について(就労継続支援事業所)	
(2) 企業との座談会	
アイディック株式会社 営業本部・総務部次長兼人事総務課長 川崎 博之氏	
4 来年度の取組について	
ア 来年度の取組案について	
イ 令和5年度の部会長について	

◎活動報告

- ・企業との座談会の開催→企業とのつながりを深める。
→障害者雇用における企業の取り組みを共有
- ・就労系事業所だけでなく商工会や商工会議所、相談事業所等、様々な職種間で共有できたことが良かった

◎次年度の取組予定

- ・大目標「地域の障害者が就労に結びつく、地域づくり」
→大目標の達成に向けた、中目標の取り決め
- ・中目標「就労継続支援 A 型、B 型のサービス充実」
 「一般就労に結び付ける取り組み」
 「当事者へのアプローチ」
→中目標を踏まえた令和5年度の取組予定
- ・「当事者へのアプローチ」
→アンケートレベルでの当事者のニーズ調査
→課題整理、解消に向けた話し合い

【サービス事業者部会】

◎第1回

日時	令和4年10月21日(金) 14:00~15:30
場所	市役所本庁舎302・303会議室及びオンライン(ハイブリット方式)
内容	
1 開会 2 部会長挨拶 3 議題 (1) 講演「地域生活支援拠点等整備事業について」 講師: 富山県障害福祉課自立支援係 係長 平内 由利 氏 (2) 説明「地域生活支援拠点等に係る射水市の取り組みについて」 4 参加事業所意見交換 5 その他	

◎第2回

日時	令和5年2月21日(火) 13:30~15:00
場所	救急薬品市民交流プラザ1階研修室
内容	
1 開会 2 部会長挨拶 3 議題 「射水市地域生活支援拠点等について」 過去の部会での質疑応答、意見交換内容等の振り返り 事例発表 4 参加事業所意見交換 5 その他	

◎活動報告

テーマを「地域生活支援拠点等について」とし、部会を2回開催した。事業者へ制度の周知と理解を深めることに努めた。

第1回では、県の担当係長による講義と市の事業の紹介を行い、制度のおさらいと周知を図った。

第2回では、各事業所が抱える事例について検討、発表を行い、それを通じて制度に対する理解を深めた。

◎次年度の取組予定

地域生活支援拠点の5つのテーマのうち「地域の体制づくり」について、サービス事業者としてどのように関わることができるかを研究する。

また、地域生活支援拠点に関するWGを部会とは別に立ち上げる。制度の研究や運用についての検討等を行い、その活動結果を部会で報告する。

令和4年度 射水市障がい者総合支援協議会 サービス事業者部会 参加者名簿

	所属機関	備考
1	いみず苑 ひびき愛	
2	特別養護老人ホーム 太閤の杜	
3	射水市社協ヘルパーステーション	
4	地域生活支援・交流ハウスふらっと	
6	通所センターさんが	
7	えみふる	
8	ワークホーム悠々	
9	デイサービスセンターりらいあんす	
10	ガチョック	
11	シビックプライド新湊	
12	る・ふっくらん	
13	高岡厚生センター射水支所	
14	あいネットいみず	事務局
15	輝星	
16	チャレンジャー	
17	あんど	
18	むげん	部会長

